

事務事業評価シート(補助金事業)(平成27年度実績分)

(1) 補助金事業の名称・位置づけ [Plan1]

白色のセルのみ入力してください。(コメントを見ながら入力)

事務事業コード	補助事業名	担当課	担当係名	所属長(課長等)名	担当係長名		
32212	定住促進奨励金	建設水道課	都市計画係	小野 耕一	宮原 利明		
		一次評価年月日	平成 28 年 6 月 15 日	連絡先〔内線〕	2163		
補助金事業実施の根拠・位置づけ	予算における位置づけ(会計区分・事業コード・事業名)	会計区分		予算コード	事業名(歳出予算見積書)		
		<input checked="" type="checkbox"/> 一般	<input type="checkbox"/> 特別	0219	地方創生先行型事業		
		<input type="checkbox"/> 一般	<input type="checkbox"/> 特別		#N/A		
	第五次総合計画前期基本計画の施策体系における位置づけ	章	(コード選択)		3章	安心・安全で快適な地域を形成するまちづくり	
		節	(コード選択)		2節	快適なまちづくり	
		項〔基本施策〕	(コード選択)		2項	農山村集落環境の整備と誘導	
		目〔主な施策〕	(コード選択)		1目	安定人口増加の推進	
	関連する計画等への位置づけ	<input type="checkbox"/>	第五次行財政改革大綱	<input type="checkbox"/>	3ヶ年実施計画	<input type="checkbox"/> 主要業務報告 <input checked="" type="checkbox"/> その他	地方創生総合戦略
	補助金の期間	<input type="checkbox"/>	単年度	<input checked="" type="checkbox"/>	継続 (開始)	27 年度 ~ (終了予定)	31 年度
	補助金の性質	<input type="checkbox"/>	事業費補助	<input type="checkbox"/>	団体運営費補助	<input type="checkbox"/>	大会運営費補助 <input type="checkbox"/> 利子補給 <input checked="" type="checkbox"/> その他()
補助金の交付基準	<input type="checkbox"/>	法令	<input type="checkbox"/>	条例規則	<input checked="" type="checkbox"/>	要綱等 <input type="checkbox"/> 契約書 (規則等の名称:)	
補助金の算定方式	<input type="checkbox"/>	予算補助	<input type="checkbox"/>	決算補助	<input type="checkbox"/>	定率補助 <input checked="" type="checkbox"/> 定額補助	
補助金の財源内訳	<input type="checkbox"/>	町単独補助	<input checked="" type="checkbox"/>	国・県補助あり	(町 / 10)	(県 / 10) (国 10 / 10)	

(2) 補助金事業の内容(目的と手段を把握します。)[Plan2]

①対象(誰のために).....この補助金事業はどんな人(誰・何)を対象に行っていますか。

<input type="checkbox"/>	一部事務組合等	<input type="checkbox"/>	公益法人	<input type="checkbox"/>	企業や団体	<input checked="" type="checkbox"/>	個人
--------------------------	---------	--------------------------	------	--------------------------	-------	-------------------------------------	----

(交付団体名 :)

②目的(意図)(どんな状態にしたいか).....この事業を実施することにより、対象をどういう状態にしたいのですか。

若者の移住・定住を図るため、40歳未満の子育て世帯が町内に居住する目的で個人住宅を建築又は購入する方に補助を行い、人口増加を促進する。

③手段(事業内容)(どうやって).....上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、実施した行政活動(対象に対する働きかけ)を記入します。

1	40歳未満の子育て世帯で、移住、定住の希望者に対し、予算の範囲内で補助金を交付することにより目的を達成する。
2	

(3) 補助金事業の実績 [Do1]

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度	
		26年度	27年度	27年度(見込み)	達成率	27	年度(見込み)
① 指標名	実績件数(累計)	件	0	5	10	0.50	10
説明	補助件数	算出方法・計算式・目標値設定の考え方等 補助金交付確定件数					
② 指標名	実績金額(累計)	千円	0	2,800	5,800	0.48	5,800
説明	補助金総額	算出方法・計算式・目標値設定の考え方等 年間5,800千円の予算を見込む。					

(4) 交付額実績 / 計画の推移 [Do2]

		平成25年度			平成26年度			平成27年度											
事業費(円)		0			0			2,800,000											
補助率(町負担分)		#DIV/0!			#DIV/0!			0.0%											
町交付額(一般財源)(円)		0			0			0											
財源内訳	特定財源	国庫支出金					2,800,000												
		県支出金																	
		地方債																	
		その他																	
一般財源		0			0			0											
人件費の概算											平成25年度決算	平成26年度決算	平成27年度決算						
対前年比											(千円)	0	0	560					
											%	#DIV/0!	#DIV/0!						
		課長		課長補佐		係長		一般職員		延べ人数		年間人件費	年間人件費	年間人件費					
		H25	H26	H27	H25	H26	H27	H25	H26	H27	H25	H26	H27						
町職員(正規職員)		0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.04	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.05	0	0	495		
臨時職員		人数及び人件費の算出は別シートで計算となっています。(人件費計算シート)									0.00	0.00	0.10	0.00	0.00	0.10	0	0	65

(5) 補助金の効果の評価 [Check]

妥当性	1. 町民のニーズはありますか(補助金の交付を受ける活動が、町民に求められていますか)	A	A 町民のニーズが大きい B 町民のニーズが少ない、又は町民のニーズがない	{理由}	若者の移住・定住による人口増加。問い合わせが多数ある。
	2. 社会情勢上必要ですか	A	A 社会情勢からみて実施すべき事業である B 社会情勢からみて、既に役割を終えた事業である	{理由}	若者の移住・定住を図る。
	3. この補助金は広く町民のためになっていますか	A	A 広く町民のためになっている B 特定の者に限定して利益がある	{理由}	40歳未満の子育て世帯の住宅取得の経済的支援。
	4. この補助金の支出は、町が税金を投入して行うべき事業ですか	A	A 税金を投入して行う事業である B 税金を投入する以外の方法について検討の余地がある	{理由}	人口増加に寄与する。
有効性	5. 事業の効果が具体的に把握できていますか	A	A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる B 具体的な成果を示すことは困難である	{理由}	申請書から人口の把握ができる。
	6. 補助金を交付することで期待された効果は得られましたか	B	A 期待した以上の成果があった B 期待したとおりの成果があった C 期待したほどの成果が得られなかった D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	{理由}	H28.1からの事業実施である。仮評価日現在1件の交付決定があり、問い合わせ及び申請書持参者も多くある。
公平性	7. 対象者すべてに補助金が交付されていますか	A	A すべての対象者に交付されている B 一部の対象者に交付されている	{理由}	交付基準を満たしているものについては、すべて交付している。
その他	8. これまでに見直しの実績はありますか	B	A 補助金について見直しを行った B 見直しを行ったことがない	{理由}	H28.1からの事業実施のため。
	9. 補助金等の交付により、町にどのようなメリットがありますか		40歳未満の子育て世帯の住宅取得に対する費用の軽減。 若者の移住・定住による人口増加。		

(6) 改革改善 [Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入します。) **□を一つチェックしてください。**

- ア. 現状のまま継続する
 イ. 見直しのうえで継続する
 ウ. 終期設定
 エ. 廃止
 オ. 休止

〈今後の展開方針〉(イを選択した場合のみ□を一つチェックしてください)

- a 増額する
 b 減額する
 c その他(隔年対応等)

(ウ・エ・オを選択した場合のみ記入してください)

時期(年度)	
--------	--

事業の方向性の具体化

(誰が、何を、いつまでに、どうするか(5W1H)等の改革改善案を記入します。)	28年度予算見積書への反映	<input checked="" type="checkbox"/>	あり	<input type="checkbox"/>	なし
若者の移住・定住を図るため、40歳未満の子育て世帯が町内に居住する目的で個人住宅を建築又は購入する方に補助を行い、人口増加を促進する。	[反映内容]	定住促進奨励金			

(7) 所属長 所見 (事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

(評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価に関する所見を記入します。)	上位の施策の推進に貢献していますか。□をチェック
若者の移住・定住による人口増加に寄与すると考えられる。	<input checked="" type="checkbox"/> A. 貢献度 大 <input type="checkbox"/> D. 上位施策なし <input type="checkbox"/> B. 貢献度 中 <input type="checkbox"/> C. 貢献度 小

(今後の方向性 □を一つチェックしてください。)

- ア. 現状維持
 イ. 見直しのうえで継続する
 ウ. 終期設定
 エ. 廃止
 オ. 休止

上記〈今後の展開方針〉 a ~ c を選択